

平成 18 年度
一般会計の決算額 (万円未満は四捨五入)

歳入 57億6029万円

歳出 56億2277万円

差引残額 1億3752万円

(余剰金として平成 19 年度に繰越)

○月×日△曜日

用語の説明

》歳入と歳出

歳入とは、国や地方公共団体の一般会計年度内における収入の総額のことをいいます。

これと反対に、支出の総額のことを歳出といっています。

Key Word Box

町民1人当たり 38万4043円
 (注1) 平成19年3月31日現在の人口1万4641人で算定

歳出総額では、町民1人当たり38万4043円(前年度35万7609円)を支出したことになり、前年度から2万6434円の増となっています。

歳出

町民1人当たり 38万4043円 (注1)

平成18年度一般会計歳入総額を町民1人当たりで見ると、39万3436円(前年度36万7205円)となり、前年度から2万6231円の増となっています。

歳入

町民1人当たり 39万3436円 (注1)

グラフで見る歳入の構成

